

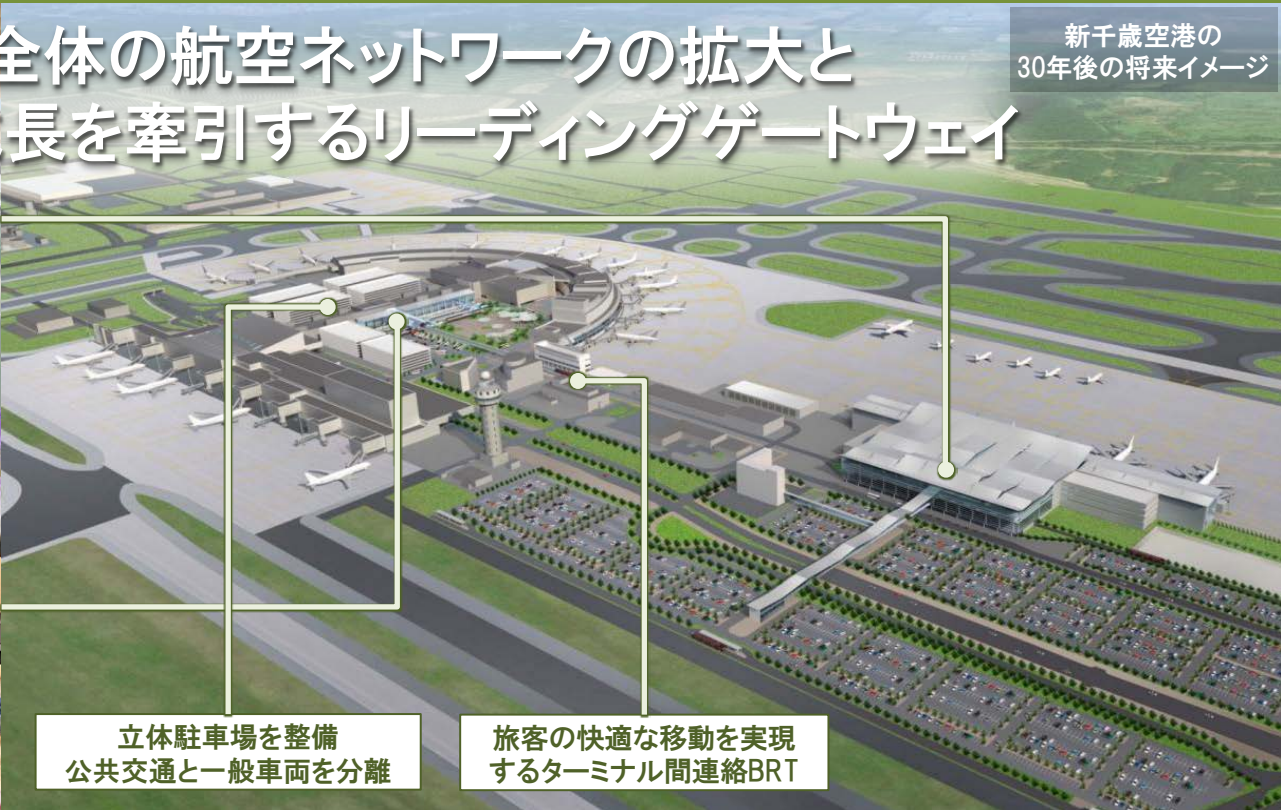
## 北海道全体の航空ネットワークの拡大と 観光市場の成長を牽引するリーディングゲートウェイ



エアライン拠点化を促進する  
内際共用旅客ビル新設(T3)



北海道旅行の玄関口となる  
交通・観光センター



立体駐車場を整備  
公共交通と一般車両を分離

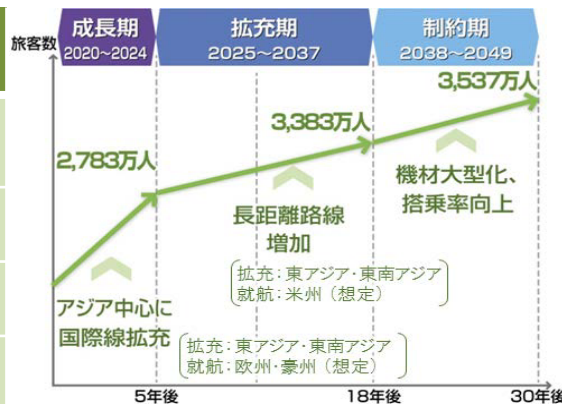
旅客の快適な移動を実現  
するターミナル間連絡BRT

### ■ 新千歳空港の目標値

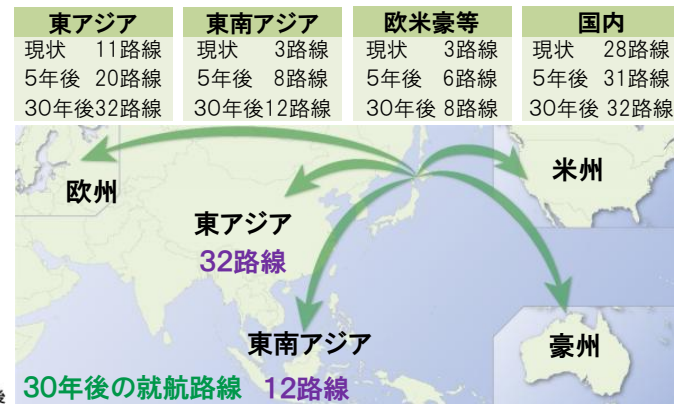
	2017年度	2024年度 (5年後)	2049年度 (30年後)
旅客数	2,309万人	2,783万人	3,537万人
国内線	1,960万人	2,156万人	2,448万人
国際線	349万人	627万人	1,088万人
貨物量	2,092百トン	2,238百トン	2,446百トン

(※四捨五入により合計が合わない場合がある)

### ■ 新千歳空港の成長のステップ



### ■ 新千歳空港の航空ネットワーク(30年後の想定)



## 航空ネットワークの充実

### ■ ターゲット毎の路線誘致戦略

- 他の6空港で誘致困難な北海道未就航の長距離路線、アジアの地方都市路線の拡充、旅客流入を拡大
- オフピーク時間帯を有効活用可能な路線の戦略的誘致
- 東アジア主要都市との路線について、旭川空港や函館空港への就航の分散を促進

<ターゲット毎の路線誘致戦略>

	重点誘致対象	戦略的誘致対象	分散対象路線群
路線	長距離 アジア地方都市	東南アジア各都市	東アジア主要都市
現状	5路線	3路線	9路線
戦略	リソースを投入 積極的に誘致	オフピーク時間 へ誘致	旭川・函館など への就航を促す

### ■ 広域観光の振興

- 道内全域を後背圏と捉え、関連事業者と共同の全道的なプロモーション実現
- 二次アクセスの利便性を高め、道内各地への周遊を促進
- 道内路線を利用した訪日旅客の広域周遊観光を促進
- 発・着を道内の別の空港とするオープンジョーの利用拡大による周遊増加

<航空ネットワーク拡大による全道への送客>



<他空港への旅客需要分散>



### ■ ビジネスジェット就航促進、輸出貨物増加への取組

- ビジネスジェット専用ターミナルを新設し、国内外からの富裕層のプライベートジェットでの来道を促進
- 帯広空港の専用ハンガー新設、他6空港の専用導線整備と合わせ、北海道全体でのビジネスジェット受入体制強化
- 国際貨物ビル施設を拡張整備し、増加する輸出貨物に対応

<ビジネスジェット受入体制整備>



<国際貨物ビル施設の拡張整備>



## 地域との連携・地域共生

### ■ 空港周辺観光促進・まちづくりへの貢献・地域共生

- 空港でのPRや、空港発のショートトリップ商品化による空港周辺の観光振興
- 空港周辺の新たな交通体系への取り組みや教育機会の提供等、所在自治体と連携し、周辺地域のまちづくりに貢献
- 苫小牧港との連携（物流・非常時バックアップ・観光）

### ■ 空港周辺地域への環境対策

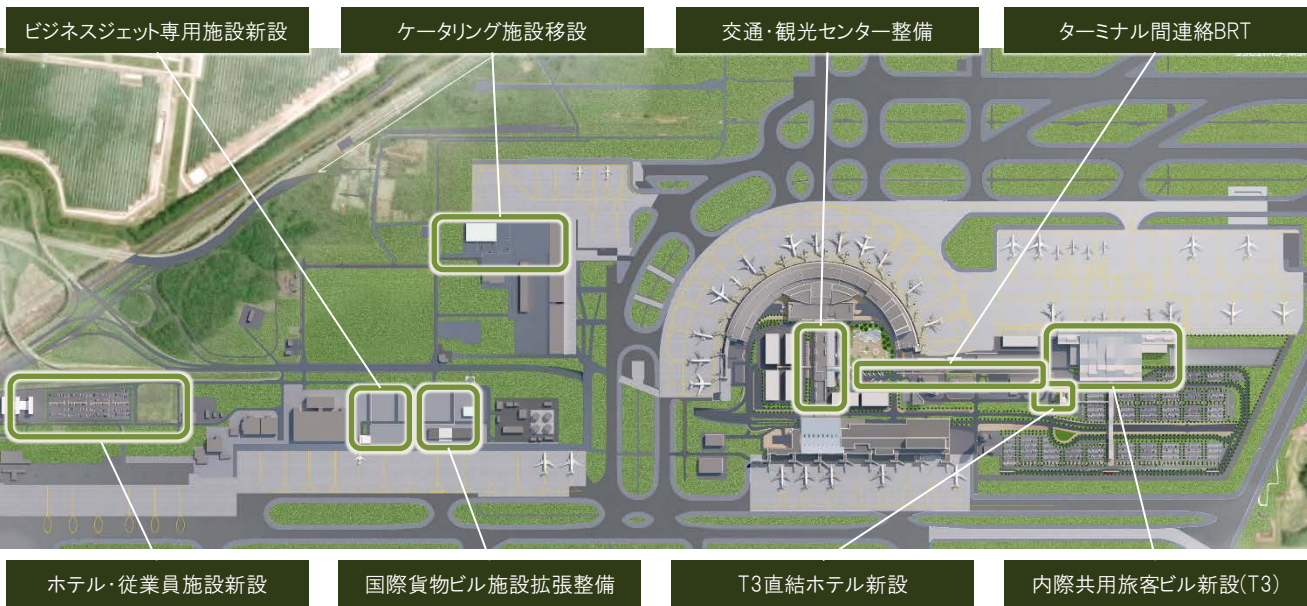
- 低騒音化を促進する料金体系を導入
- 環境対策・地域共生の専門部署を設置
- 従来と同等以上の水準の助成事業を継続実施

<苫小牧港との連携>



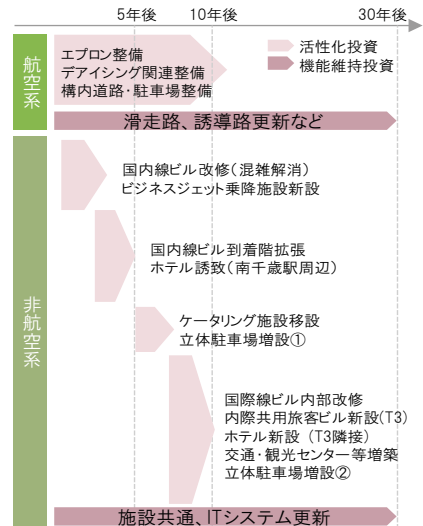
## 空港施設運用

### 30年後の施設等配置図(案)



### 設備投資戦略 (30年間の投資総額(想定)約2,950億円)

- 運営開始当初10年以内に30年間の成長基盤を概成



### エアライン受入環境の整備

- 運営開始当初は、国内線旅客ビル施設の到着階拡張や搭乗待合室の混雑緩和、JR新千歳空港駅からの縦導線改善等、既存施設の利便性向上に優先的に投資
- 国内線、国際線共用の旅客ビル施設(T3)を新設し、エアラインの拠点化を促進すると共に、十分な空港容量を確保(投資額(想定)約612億円)
- 空港中央に交通観光センターを設置し、二次アクセスへの乗継利便性向上と交通・観光情報提供の一元化を実現
- 専用道を設けたBRTにより交通観光センターとT3を接続し、快適な移動手段を提供

### 北海道ショーケース

- 空港全体を北海道全域の魅力を発信する「北海道ショーケース」に改修
- 新設するT3や既存施設の改修等により新たな賑わいを創出
- 周辺地域及び道内全域の観光提案、手配が可能な質の高いコンシェルジュサービスを交通・観光センターで提供
- 一般空港利用者も利用できる物販、飲食、娯楽等の提供

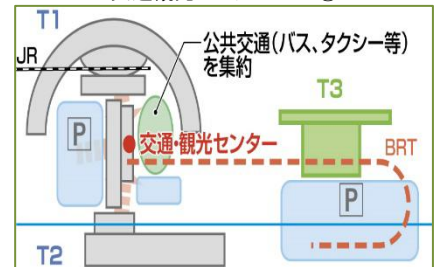
<内際共用新ターミナル(T3)>



<交通観光センター・BRT①>



<交通観光センター・BRT②>



<北海道ショーケースイメージ>

